

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長			令和 3 年 11 月 26 日			
住所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 東京都新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号			氏名 (法人にあっては, 名称及び代表名) 住友不動産株式会社 住宅分譲事業本部 事業計画部長 小島 武郎			
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。						
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築				
工事着工予定年月日		令和 4 年 1 月 1 1 日				
工事完了予定年月日		令和 5 年 9 月 3 0 日				
建築物 の概要	名 称	(仮称) 京都油小路計画 新築工事				
	所 在 地	京都市下京区石井筒町536番1				
	構 造	R C 造	階 数	地 上 1 0 階 地 下 0 階		
	敷 地 面 積	689.44 平方メートル	高 さ	30.950 メートル		
	建 築 面 積	391.25 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	2766.22 平方メートル (平方メートル)		
	用途別の床 面積	住 宅	2766.22 平方メートル			
		ホ テ ル 等				
		病 院 等				
		物品販売業を営む 店舗等				
		事 務 所 等				
		学 校 等				
		飲 食 店 等				
集 会 所 等						
工 場 等						
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果						
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☐ 公表不可				

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号 t=30 外壁：吹付硬質ウレタンフォーム断熱材A種1H t=20, 30 床：押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA t=30, 100
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸外部サッシ：Low-E複層ガラスA6
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	L E D 照明を採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネルを設置
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	内装下地に地域産木材を採用
□ 節 水 型 設 備 の 設 置	
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長い配管の採用
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	ゴミ置場・洗い場の設置
■ 緑 化 の 実 施	建物北側に植栽を計画
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
■ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナーに宅配ボックスを設置
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)